

9月12日 さくら友の会例会



8時半に集合場所の「森の家」に行くと、もう大勢まわっていて、新しく購入した刈払機や、チェーンソーの組立作業が始まっていた。

総勢 49 名

この日の参加者は、総勢 49 名。「Kさん基準、5列縦隊集合」、久しぶりに聞く号令だが、「もとい、Kさん基準、5列横隊集合」に笑い声が起る。写真は、中隊長(?)のハチにはちあわせしたときの注意に聞き入る会員たち。



シャクナゲの小径

杉林。伐採されるということで、x x 年前、桜が植えられたが、採算に合わないため、伐採が中止された。桜は場所を移さねばという悩みも抱えている。シャクナゲの小径を作った。

深坂茶屋駐車場

長い石崖を蔭が覆い、崖上の桜の斜面も雑草が茂っていた。あるいはワイワイ、あるいは黙々と、3時間の作業で、さっぱりとして、広々となった気がする。



昼食

作業が終わって、みんなで食べる昼食。たっぷり愛情が込められているというカレーライス。この暑いときに熱々すぎるのではないかと心配されるが、み



な美味しかったと評判は上々。ボランティア活動は充実した時間だったようだ。

EM 調査対象松

8月までは元気だった松も、暑さと日照りのせいか、急に松枯れが進行し始めた。あわてて 10月1日 EM の液を施したが、遅きに失した感がある。最近エンドファイトという植物の中に入り込む有益な微生物が居ることに注目が集まっている。EM もそれではないかと注目している。



指定管理者

指定管理者の応募書類が 8 月 25 日に届いた。プロジェクト会議が開かれ、資料作製にかかった。北九州市からの強力なライバルの参加が噂されたり、受注を有利にするための合同企業体の誘いの話があったりしたが、責任がまいになること、意思決定が遅れること、理想が妥協の産物になることを懸念して、単独応募とすることを理事会はを決定した。書類は 9 月 22 日締め切りに合わせて提出、10 月 29 日ヒヤリングがあった。ヒヤリングには、福富征男理事長、西川浩子専務理事、城戸哲夫プロジェクトリーダーが出席した。

《おいでませ！山口国体》ボランティア募集

2011年10月1日(土)～11日(火)開催される山口国体でボランティア募集のお願いが下関深坂さくら友の会にきました。

何か協力できればと思い下関市大会運営ボランティアに、下関深坂さくら友の会で登録しました。ご協力出来る方は、西川までお知らせください(12月末まで) 是非、よろしくお願いします。

ソフトボール 10月8～10日 (成年女子)

剣道 10月2～4日

場所 下関市北運動公園

桜の「ご縁」

投稿

深坂の森に桜を植え始めて、約 10 年が経過しようとしているのではないのでしょうか・・・最初の年に「結婚 25 周年記念」に 1 本、2 年目に息子 2 人の名前で 2 本植え、それぞれが毎年花を咲かせ私たちを楽しませてくれます。が、桜泥棒に息子の桜の枝を切られた時は本当に悲しい思いをしました。

時は流れ、「下関深坂さくら友の会」の発足、さらには NPO 法人の認証、指定管理者への挑戦・・・と、活動はますます活発になっていく中、是非とも仲間入りさせて頂きたいと思う気持ちが強くなり、一念発起(?)の思いで参加させて頂きました。ほとんどのメンバーの方が初対面でしたが、和やかな雰囲気すぐに打ち解け、私は昼食担当でいつも楽しく準備しています。

草刈り等の作業活動をされる皆様、本当にお疲れ様です。今年の夏は猛暑で、特別大変だったと思います。皆様に美味しく食べて頂けるよう、昼食準備係は愛情込めて作っております。お味の方は いかがでしょうか・・・?

時には食後にゲーム等で親睦を深め、和気あいあいとしたムードであつという間に時は過ぎてしまいます。友の会の皆様と出逢えたことは、深坂の桜が取り持つ「ご縁」だと思います。

これからも さくら同様、友の会の皆様との「ご縁」が、私の大切な財産となりますよう心より祈っております。次回のさくら研修旅行は、ぜひ参加したいと思っておりますので、ご一緒させて下さい。これからもどうぞよろしくお願いしまあ～す。(末森裕子)

予定

1月8日定例会